



2020年10月23日

各 位

会社名 株式会社 東邦銀行  
 代表者名 取締役頭取 佐藤 稔  
 (コード番号 8346 東証第一部)  
 問合せ先  
 責任者役職名 総合企画部長  
 氏 名 田辺 直之  
 T E L (024)523-3131

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、2020年5月13日に公表しました2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想について、下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせいたします。

## 記

## 1. 2021年3月期第2四半期累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)業績予想の修正

## (1) 連結業績予想の修正

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	親会社株主に帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	29,000	3,700	2,300	9円12銭
今回修正予想(B)	29,000	2,100	900	3円57銭
増減額(B-A)	—	△1,600	△1,400	
増減率(%)	—	△43.2	△60.9	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	33,634	3,762	2,541	10円08銭

## (2) 個別業績予想の修正

(単位:百万円)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	26,000	3,700	2,300	9円12銭
今回修正予想(B)	25,300	1,800	700	2円77銭
増減額(B-A)	△700	△1,900	△1,600	
増減率(%)	△2.7	△51.4	△69.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	30,239	3,833	2,753	10円92銭

## 2. 修正の理由

(1) 当上半期は、新型コロナウイルスによる影響が景気全般に下押し圧力を及ぼす極めて厳しい経済環境にありました。

このような環境の下、地域のお客さまへ資金繰り支援をはじめとする積極的な経営支援を行いました。その結果、資金利益は当初見込みより増加しました。

一方、新型コロナウイルスの影響によるお取引先の業況悪化を踏まえた予防的な引当てを行ったことなど信用コストが当初見込みより約15億円増加しましたことを主因として、2021年3月期第2四半期累計期間の業績予想を下方修正するものであります。

(2) 2021年3月期通期の業績予想につきましては現在精査中であり、2020年11月13日に予定しております第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以 上